

日 時	令和6年11月20日(水) 10:00~11:20
学校名/機関名	栃木県立小山南高等学校
対 象	生徒・教職員 480名
講 師	井上 尉央 氏 (行政書士事務所 I S A パートナーズ 代表 行政書士)
内 容	<p>卒業後に社会人や大学生となる生徒たちに対し、職業である行政書士の内容、行政書士として宇都宮ブレックスをはじめとしたスポーツビジネスとの関わり等について分かり易く説明した。</p> <p>特に、自身の挫折経験を踏まえ、3年しかない高校生活を、スポーツでも勉強でも恋愛でも、自分の出来ること、やりたいことを一秒も無駄にすることなく過ごしてほしいこと、さらに社会に出るといこと、人として大切なことなどについて講演を行った。</p> <p>「社会に出るといことは、すべての行動が自分の責任になることである」「成功している人達は皆その責任を持っている人たちであり、誰かや何かのせいにせず自分の責任であると自覚することが大切であり、そうすることで周りに安心と期待を持ってもらえるようになる」、さらに「人として大切なことは、『頑張っている人を笑わないこと』『夢と目標到達点は口に出して言うこと』『真面目に生きることより誠実に生きて欲しいこと』であり、大切にしてほしい」などと熱心に語りかけていた。</p>

